

6 「話すこと[発表] ウ」の「思考・判断・表現」を評価するテスト

(1) 改善前のテスト Before

3年生の6月には、以下のようなパフォーマンステストを実施していた。

<3年スピーチテスト> ※生徒配付用
※事前に準備をしてスピーチを練り上げましょう！

Unit 1では、“Sports for Everyone”というテーマで学習をしてきました。Unit 1で学習した内容について、あなたが知っていることや、あなた自身の考えについて、教科書で学んだことやピクチャーカードも参考にしながら、自由に事実やあなたの考えを述べて下さい。

<採点基準>

II. 思考・判断・表現（1～4）

- 4：8文程度のまとまりのある構成で、事実や自分の考えを相手意識・目的意識をもって工夫をしながら述べている。
3：6文以上の概ねまとまりのある構成で、事実や自分の考えが明確に伝わる。
2：3文以上で、部分的ではあるが、まとまりのある内容が述べられている。
1：発話にまとまりが全くまたはほとんどない。

【改善前のテストの問題点】

- ① 本校3学年の学年ごとの目標（CAN-DO リスト）は、「社会的な話題や日常的话题に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて、留学生・ALT・仲間に話すことができる。」だったが、読んだことを踏まえたり理由を述べたりする必要のないテストになっていた。また、採点基準も学年ごとの目標と一致していなかった。
- ② 話すことの指導は帯活動で行っていたが、与えられたテーマに対して自由に話す形の言語活動が多く、「読んだことを踏まえて、考えとその理由を述べる」力を育成できていなかった。
- ③ コミュニケーションを行う目的や場面、状況等の設定がなかった。

(2) 改善に向けて（全国学力・学習状況調査の問題の活用  と教科会によるチームでの検討  ）

R5全国学力・学習状況調査の調査問題②における本校生徒の実態（解答類型4（理由を伝えなかった）や解答類型5（生徒や話し手の意見に触れなかった）の生徒が多い）も踏まえ、「読んだことを踏まえて、考えとその理由を述べる」力を育成すべく、教科会において指導と評価の計画を見直した。

- ① R5全国学力・学習状況調査の報告書 p.95-96 を参考に単元を構想。

→コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を設定し、生徒が、書き手の考えを捉えた上で自分の考えとその理由を述べるようにする。

R5全国学力・
学習状況調査
報告書 →



- ② 11月のパフォーマンステストで、読んだことから把握した内容に基づき、自分の考えとその理由を述べるテストの実施。

→9～11月に複数単元を通して、帯活動で「初見の文章を読み、読んだことを踏まえて自分の考えとその理由を述べる言語活動」を行う。（2ヵ月間で計15回実施）

※『指導と評価の一体化のため』の学習評価に関する参考資料 p.48 参照

「指導と評価
の一体化」のた
めの学習評価
に関する参考
資料 中学校
外国語→



- ③ パフォーマンステストの採点基準を再検討。

(3) 改善後のテスト After

3年の11月に、以下のパフォーマンステストを実施した。

2学期には、100語程度の英文を読んで、その内容を踏まえて、自分の考えや理由を述べる活動を行ってきました。今回のスピーチテストにおいても、100語程度の英文を1分30秒で読んだ後、1分間のスピーチをしてもらいます。(※スピーチをタブレットで動画撮影をし、Google Classroomを通して提出してもらいます)

生徒が読んだ英文は、

以下は「松本市は住みやすい都市か？」というテーマで書かれた新聞の投書です。ALTのJames先生が次の英文を読み、“Do you agree with the writer?”と尋ねてきました。英文を読み、James先生の問いに対するあなたの考えとその理由を、動画で撮影してJames先生に伝えてください。

Some people think Matsumoto is a difficult place to live. There are some reasons for this.

First, Matsumoto is far from big cities, so it's harder to find some chances and the things we need. Also, it's not easy for people who need to travel often.

Second, winter can be tough with cold and snowy weather. This makes life harder for everyone.

Lastly, there may be fewer jobs in Matsumoto than in larger cities. It can be a problem for people looking for work.

In conclusion, though Matsumoto has its own nice things, being far from big cities, having tough winters, and having fewer jobs can make it a little tough for some people. (114 words)

<採点の基準>

II. 思考・判断・表現 (A~C)

A: 投書の内容を踏まえて、自分の考えとその理由を、英文を引用したり例を挙げたりするなどして、詳しく話している。

B: 投書の内容を踏まえて、自分の考えとその理由を、概ね伝わるように話している。

C: Bを満たしていない。



改善後のテストの特徴と生徒の姿

- ① 学年ごとの目標の内容に沿って採点の基準を作り、単元当初(9月)に生徒と共有した。
- ② 言語活動(帯活動等)での学びが生かせるテストとした。(構成・表現に共通点がある)
- ③ コミュニケーションを行う目的や場面、状況を設定することで、読んだことの何について述べるのかを明確にした。

[生徒の発話例①] ※原文のまま(点線部…読んだことに言及 二重線…考え 波線部…考えの理由)

It says some people think Matsumoto is a difficult place to live. But I think Matsumoto is a nice city to live. It says Matsumoto is far from big cities, but Matsumoto has very long history. For example, Matsumoto Castle, Ame-Ichi, and so on. And Matsumoto has many big station, and many nice town. So, if you live Matsumoto, you can live very nice. And if you live Matsumoto, you can enjoy learning Matsumoto history and enjoy Matsumoto buildings and so on

★評価: 引用した投書の内容を自分の考えと対比して示した上で、具体例として歴史を感じる場所や行事を示したり、住みやすさという異なる視点からも考えを述べていたりしているので、思考・判断・表現はA評価とした。

[生徒の発話例②] ※原文のまま(点線部…読んだことに言及 二重線…考え 波線部…考えの理由)

I think Matsumoto is difficult... According to this paper, this sentence, Matsumoto is difficult place to live, but I don't think so. Matsumoto is many good points. Matsumoto has many good place. I think Matsumoto is very nice points, place, many place.

★評価: 投書の内容に言及した上で、自身の考えとその理由を述べているので、思考・判断・表現はB評価とした。

(4) 授業における言語活動 ～指導と評価の一体化に向けて～



左ページ(2)①の言語活動を帯活動として計 15 回行い、以下の工夫をした。

手順：100 語程度の英文を 1 分 30 秒で読む → 書き手の考えを 4 つの選択肢から選んだり、本文に線を引いたりして捉える → それに対する自分の考えとその理由を 1 分間で述べる

- ・二項対立的な内容で、書き手の考えが含まれている文章を作成した（作成には AI チャットサービスを活用した）。また、賛否どちらの立場に立っても意見が述べやすい題材となるよう配慮した。
- ・読んだことを踏まえた考えや、その考えと内容的につながる理由を、詳しく述べるために必要なこと（引用・言及する表現や構成面での工夫など）を書きためるワークシートを用意し、書いた内容を共有する機会を設けた。また、文章構成や用いられる表現が統一できるように留意した。
- ・単元開始時に、目指す姿を生徒と共有し、つける力（パフォーマンステストにおける採点基準）を明確にした。
- ・端末を用いて自分の発話を動画で記録し、内容面と言語面から改善や修正を促した。